

地域創生を 考える

昨年5月に民間有識者からなる「日本創成会議」が「全国自治体の約半数にあたる896市町村が最終的に消滅する」と公表したことで、全国の自治体に激震が走った。政府も「地方創生」を最重要課題の一つとして掲げ、地域の市町村も生き残りをかけた取り組みを進めている。本格的な人口減少時代を迎える中で、わが国が活力を維持していくには、それぞれの地域が知恵を絞り、地域独自の戦略を描くとともに実行していくことが不可欠であろう。

本号では、特集テーマを「地域創生を考える」とし、「地域と幸せ」「地域資源ベース企業の存立要件」「地域資源を生かした地域活性化事例」の3本の論文を取り上げた。

地域と幸せ

前野 隆司

01

地域資源ベース企業の 存立要件

奥村 昭博

02

地域資源を生かした 地域活性化事例

福田 康司

03